

第18回南九州市かわなべ青の俳句大会入賞者

学校賞(6年連続12回目)				応募総数 127,957句
1	特選	3A	吉村 真志	大釜を混ぜるこめかみ汗淋漓
2	特選	1D	來 亜弥香	足跡の薄く残った植田かな
3	特選	1A	西 莉来翔	収穫のコンテナ洗う夏近し
4	特選	1A	田中 千皓	恋しているように熟れたるトマトかな
5	特選	1B	有村 鈴音	星型のナスの花咲くことを知る
6	特選	2B	関 こまち	薫風や最優秀の牛を引く
7	特選	2D	松崎 蒔	灌水のホースの先の小さき虹
8	特選	2A	宮内 永遠	台風が倒したハウス建て直す
9	特選	2A	小林 良介	藁厚く敷いてトマトを植えにけり
10	特選	3B	若松 経敬	梅雨の灯を点して顕微鏡覗く
11	特選	3B	坂口 涼太	汗しとど去勢の豚を押さえつけ
12	特選	3B	有村 笙知	汗しとど抗う牛と引き合って
13	特選	3B	奥 鳳也	春愁や注射の豚の泣き叫ぶ
14	特選	3B	船迫 由佳子	母豚の怒声が響き冴返る
15	特選	3B	日高 燦史朗	雄たけびを上げ餌を待つ豚春暑し
16	特選	3B	日高 沙弥愛	洗いたる黒牛に足踏まれけり
17	特選	3A	宮脇 麗也	跳ね返る石にイラつき草払う
18	入選	1D	池田 いずみ	手も足も服にも泥をつけ田植
19	入選	1D	久保 輝愛里	鉢洗う水と汗とがまざりあう
20	入選	1B	松本 凜	草一つ残さず耕しなす植える
21	入選	1B	逆瀬川 拓弥	汗ぬぐう袖を濡らして除糞する
22	入選	1B	上村 実優	へたのないトマトかかれてかじりけり
23	入選	2B	堀脇 雄哉	自発呼吸始める子牛風薫る
24	入選	3A	盛山 裕希	ハウスの扉開き涼風吹き込める
25	入選	3B	早川 翔太	糞洗うホース追う豚夏真昼
26	入選	3B	松末 綾乃	水打って豚はごろんと寝ころべる
27	入選	3D	馬場園 友紀	大ナスにやわらかく降る小雨かな
28	入選	3B	濱田 一期	温室にイモの蔓切る春暑し

29	入選	3B	吉永 力康	五月晴乳房に群れる子豚かな
30	入選	3B	中村 俊介	冬うらら群がり眠る子豚かな
31	入選	3B	窪田 桃花	ようやくと水耕装置成り涼し
32	入選	3A	水間 未悠	刈り終えし芝生広々眺めけり
33	入選	3A	流合 萌映	並べたる鉢は二千ぞシクラメン
34	入選	3B	松山 将太	炎天の放牧場の除糞かな
35	入選	3A	下田平 栄志	大釜に豚味噌まぜる玉の汗
36	入選	3B	藤田 樹	草を刈るからまる蔓に手間どりつ
37	入選	3A	曾根田 勇	トマト太る調整ひものたわむほど